

幸田の2チームが上位を独占

西尾市子ども会ソフトボール親善大会

8/23

西尾市坂田球場にて第5回西尾市子ども会ソフトボール親善大会が開催されました。幸田町からは夏の幸田町子ども会ソフトボール大会で3位までに入賞した豊坂南部子ども会、大草子ども会、芦谷子ども会の3チームが参加し、西尾市から9チームの合計12チームが参加しました。結果は優勝 豊坂南部子ども会、準優勝 芦谷子ども会でした。



▲優勝の豊坂南部子ども会



▲準優勝の芦谷子ども会

子どもたちの創造力

全国少年少女チャレンジ創造コンテスト地区大会

8/30

第6回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会の予選である岡崎・幸田地区大会が岡崎市総合学習センターで行われ、「☆スター☆」、「トリプルスター☆☆☆」の2チームが幸田町から出場しました。夏休み期間を利用して、地域の特産品などPRしたいものを紹介しながらパレード走行する「からくりパフォーマンスカー」を作成。からくりパフォーマンスの内容、作品の工夫点、作品のプレゼンテーションの内容を競いました。



▲からくりパフォーマンスカーの走行



▲審査員にアピールタイム

幸田のチームが大活躍！

西三河地域子ども会球技大会

9/5

第34回西三河地域子ども会球技大会（ドッジボール）が岡崎中央総合公園体育館で開催され、9市1町27チーム、約400人の小学生が参加しました。幸田町からは男子の部に出場した深溝学区子ども会が優勝、女子の部に出場した市場ジャイアント子ども会が準優勝に輝きました。



▲男子の部で優勝した深溝学区子ども会



▲女子の部で準優勝した市場ジャイアント子ども会

まちがと

身近な情報を広報へ

おいしさの秘訣は地産地消！

豊坂小学校 なすの収穫&なすカレー 9/7・8

豊坂小学校の3年生と6年生が5月に植えたなすが大きく実り、児童たちの手で収穫が行われました。自分たちで育てたなすをいくつも手に取り、うれしそうに胸に抱えて収穫をしている姿が見られました。コンテナいっぱいになったなすを軽トラックに積み込んで、いざ給食センターへ。翌日の学校給食で「なすカレー」として全小中学校に提供されました。



▲収穫したなすを、いざ給食センターへ



▲「特製なすカレーを召し上がれ！」

元気に長生き！

敬老祝い品のお届け 9/9・10

敬老の日を前に、町内に住む85歳以上のご長寿1087人を対象に、長寿祝の記念品が民生委員さんのご協力で開催されました。

また100歳以上の8人には、町長と副町長から記念品が渡されました。町長から記念品を受け取った、上六栗在住で101歳の大須賀つたさんは、「週3日通っている、うどんやさんがいいのかな」とご長寿の秘訣について、笑顔で話されていました。



▲長寿祝を受け取る大須賀つたさん（右）

おじいちゃん・おばあちゃん大好き！

わしだ保育園 おじいちゃんおばあちゃんと遊ぶ会 9/10

敬老の日を前に、わしだ保育園でおじいちゃん・おばあちゃんとあそぶ会が開かれました。歌などを披露するために舞台上上がった園児たちは、自分のおじいちゃん・おばあちゃんを一生懸命探している様子で、見つけると笑顔で手を振っていました。肩たたきタイムでは、おばあちゃんに甘えて触れ合う姿が見られました。



▲「おじいちゃん見つけた！」



▲「おばあちゃん大好き！」

まちがとフォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujohto@town.kota.lg.jp

一致団結クラスのカ

北部中学校 陸上大会 9/12

北部中学校で校内陸上大会が開催されました。秋晴れの青空の下、100 m走やハードル走、走り高跳びなどの陸上競技種目で順位が競われたほか、全員が参加する学級対抗リレーや各クラスのアイデアが盛り込まれた級訓のアピール合戦など、観客が楽しめる種目も行われました。中学生の元気と笑顔が溢れた1日となりました。



▲「北中走（学級全員リレー）」で二人三脚



▲クラスごとに級訓のアピール合戦

心地よい日本語とは

文化講演会「金田一秀穂」 9/12

町民会館さくらホールで文化講演会が開催されました。講演者はクイズ番組など多くのメディアにも出演され、多方面でご活躍される金田一秀穂さん。金田一さんは「心地よい日本語」と題して、正しく美しい日本語が必ずしも心地よいとは限らず、自分の立場・相手・状況によって心地よい言葉は違々とユーモアたっぷりに、具体例を挙げて講演されました。

金田一さんの「テレビで見たまんま」の温かい人柄が伝わり、会場からは、時に笑い声がこぼれ、つい人に話したくなるような講演内容に来場者の目は輝いていました。まさに「心地よい」時間となりました。



▲講演を行った金田一さん

季節を感じ、旬を味わう

筆柿初出荷 9/17

秋の味覚、筆柿の初出荷がJAあいち三河幸田営農センター内の筆柿選果場で行われました。各農家さんで大きさを選別して収穫した筆柿が選果場に持ち込まれ、選果ラインに載せて近赤外線による光の透過量で柿の甘・渋を判別し、袋詰めなどを行い出荷されています。柿の中では糖度の1番高い筆柿。大振りで色付きの良い筆柿が出荷されました。



▲筆柿を選別する様子



▲今年は大振りで色付きも良いようです

まちがと

身近な情報を広報へ

幸田町代表選手が決定！

愛知万博駅伝代表選手選考会 9/19

12月5日に愛知万博記念公園（モリコロパーク）で開催される、愛知万博メモリアル第10回市町村対抗駅伝の幸田町代表選手選考会が幸田中央公園で行われました。

選考会で決定した選手を紹介します。（敬称略）

小学生男子：水野 陽登

小学生女子：高橋 佑

中学生男子：稲葉 晃弘

中学生女子：松浦 歩美

一般男子：平岩 篤弥

40歳以上：平田 誠



▲中学生男子の部



▲小学生男子の部

頼もしい消防団員たち

幸田町消防団観閲式 9/27

平成27年度消防団観閲式が防災広場で行われました。団員はこの日に向け、早朝・夜間と訓練を重ねてきました。その努力の甲斐あって、当日はすばらしい観閲式を披露することができ、町内外の来賓の方々から賞賛の声が聞かれました。また、当日は、団員の家族をはじめ、多くの町民の皆様も来場され、団員のりりしい姿に感動をされていました。



▲機械器具の点検



▲幸田町消防団伝統の階梯

全国大会で準優勝！

第10回U15全国KWB野球秋季大会準優勝報告 9/30

千葉県成田市で開催された第10回U15全国KWB野球秋季大会に岡崎幸田選抜チームのメンバーとして幸田町から出場した10人の選手が準優勝の報告を行いました。決勝戦では埼玉代表のチームに惜しくも破れましたが、全国の強豪チームと戦い抜き、見事に準優勝を果たしました。報告会では、多くの選手が「チームの雰囲気すごく良くて、楽しんで試合ができました。」と感想を語っていました。この大会で活躍した北部中3年の藤江亮太くん（投手）は、日本代表に選出され、U15アジア選手権へ出場しました。



▲幸田町からの選抜メンバー

フ
オ
ト
ニ
ュ
ー
ス

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp